

1月10日入營、4月出発、9月遼陽入

抽籤結果広報

[illegible]

1930 年(昭和 5)8 月 19 日実施の抽籤の結果広報
『石山村報』第 81 号

入營地期日広報

入營部隊	入營地	入營期日	大字	入營兵氏名
歩十六聯隊	新發田	入營 六、一、一〇	中野山	山田 勝榮
〃	〃	〃	遠ヶ馬場	高橋 長次
〃	〃	〃	西山ニツ	田川 久雄
〃	〃	〃	姥ヶ山	小竹 繁司
〃	〃	〃	中山	永井 彌之助
野砲二聯隊	仙 台	〃	馬 越	熊 倉 協
〃	〃	〃	中山	野上 行平
鐵道二聯隊	千 葉	〃	牡丹山	高山 正夫
歩十六聯隊	新發田	〃	下水戸	渡邊 平彌
〃	〃	〃	中野山	佐藤 一藏
輜重二大隊	仙 台	入營 六、四、一		
入營部隊	入營地	入營期日	大字	入營兵氏名
近歩二聯隊	東 京	入營 六、六、一	姥ヶ山	田村 信輔
〃	〃	〃	長 湫	田中 末司

1930年(昭和5)現役兵の入営
期日・部隊等の広報

満州事変…中国東北部「満州」にたいする侵略

1931(昭和 6)年 9 月 18 日、満州にいた日本軍(関東軍)参謀らは、奉天郊外の柳条湖で南満州鉄道の線路を自ら爆破しておきながら、これを中国軍のしわざだといって中国にたいする武力侵略を開始しました。政府は初め、「事変」として戦争を隠蔽し、戦いを拡大しない方針を示しました。しかし、陸軍は戦線をひろげ満州全土を占領しました。第 2 師団の一員として関東軍の主力部隊を担ったのが新発田第 16 連隊の兵士でした。1932 年 3 月、日本はかいらい国家として「満州国」をつくり、清の最後の皇帝溥儀を執政とし、日本の役人を送り込んで、政治・経済軍事の実権をにぎりました。

線路の現場検証



奉天城に入った日本軍



皇帝溥儀夫妻



写真出典『日本の歴史
7』ほるぷ出版